

船内生活にも慣れ、船酔いも全くなくなりました。船内での時差調整や漁ろう実習で、休む時間が少なくなったときなど、寝不足気味になり、その時とても辛い気持ちになりました。ハワイに寄港したときには、あまりの海の美しさに気持ちが高ぶり、あっという間に時間が過ぎてしまいました。英語が分からず、色々と失敗をしましたが、それはそれでいい思い出です。こんな経験ができる鶴洋高校に入学してよかったと思います。早く長崎に帰りたいです。

実習生 M・M

操業が終わってようやくハワイに寄港しました。ハワイは湿気がなく、日陰に入ると涼しくて、日本語を話せる人が多くて、ショッピングがしやすかったです。サイズがそれぞれツーサイズ大きく、例えばドリンクの S サイズを頼むと、日本での L サイズくらいのもので出てきます。すぐにお腹いっぱいになりました。日本とは全然違うハワイの研修は、4 日間とても楽しい体験ができました。

実習生 M・S

長崎を出港して 1 ヶ月が過ぎました。操業も無事終わることができ、何事もなくハワイに寄港できました。みんな初めてのハワイなので期待と不安を持って上陸しました。研修中は目的地が分からず人に尋ねたくても、英語がうまく話せず苦労しました。今、ハワイを出港し日本に向かっていきます。実習も、終盤になりましたが、気を引き締めて、怪我なくみんな日本に帰りたいです。

実習生 H・K

僕は、今回の実習を通して、友達の意外な一面や、自分がどれだけできるか等、いろいろな事を知ることができ、人生の中でも大きな経験になったと思います。その中で最も印象に残っているのは、初めて見た生きたマグロ、初めてのハワイです。操業で頑張った分、ハワイで思う存分楽しめたと思います。焼津までもう少しです。最後まで頑張りたいです。

実習生 M・K

今回の航海実習を通して、さまざまな実習を行い、覚えることが多かったですが、指示された通りにできないことが多く、自分の未熟さを感じました。これからはしっかり乗組員の方に教えていただき、同じようにできるように頑張りたいと思います。

P. S 携帯の不具合で家族に連絡できなかったのも、この航海記を見ていると信じて書きます。「私は、元気でございます！」

実習生 M・S

今日で長崎を出港して 37 日が経ちました。船内生活では船酔いが治らず、苦しんでいましたが、ホノルル寄港前には、知らぬ間に克服していました。今回の実習で私が一番たいへんだと感じたのは操業です。毎朝 4 時 30 分に起床し、揚げ縄作業の終了が、長い時では 23 時過ぎになることがありました。作業班になるたびに辛さを感じていましたが、同時に達成感も感じていました。操業がすべて終了し、ハワイ入港前の甲板洗いをしっかり行い、海友丸もきれいになって入港することができました。

実習生 M・Y

今日で、長崎を出港して 37 日が過ぎました。ハワイでは念願の戦艦ミズーリを見ることができ、さらに当時活躍していた戦闘機まで見れて、感無量でした。パールハーバーに行き、歴史の勉強にもなりました。きつかった操業を乗り越えてたどり着いたハワイだったので、ハワイは自分に対してのご褒美のように感じました。これから日本に向け、何事もなく、帰港したいです。

実習生 M・T

ホノルル寄港中は、ショッピング、食べ歩き、海水浴など、各グループにわかれ、門限ギリギリまで外出をし、ホノルルを楽しんでいました。特に海水浴に行った生徒は顔が真っ赤になるほど日焼けして帰ってきました。また、頑張つて英語を話している生徒の姿も印象的でした。あっという間の 4 日間でしたが、ホノルルを十二分に満喫できたようです。

指導教官